

## 事例 15 すなさか 砂坂海岸林における遊々の森協定に基づく清掃活動

(北海道森林管理局 ひやま 檜山森林管理署)



- 北海道 檜山郡 江差町（えさしちょう）砂坂国有林
- 左：地域の小中学生とともに清掃活動を行う様子
- 右：砂坂海岸林の遠景

北海道森林管理局檜山森林管理署では、地域に愛され大切に守られてきた国有林について子ども達に学んでもらう取組を続けています。

檜山森林管理署管内の砂坂海岸林は飛砂による農業への被害を防ぐため、昭和 10 年から造成が始まり、現在では鬱蒼とした森林となっています。この海岸林の役割や歴史について学んでもらうため、平成 15 年に地元の江差北小学校と「遊々の森」協定を締結し、以来 15 年以上にわたり森林教室や清掃活動などの取組を行ってきました。

令和元年度は、檜山森林管理署職員の指導の下、江差北中学校の生徒も参加し、小中学生と教員含め合計 139 名が砂坂海岸林と隣接する海岸で清掃活動を実施しました。この体験学習を通じて、子どもたちに海岸林の重要性を理解してもらうとともに、自分たち一人一人の行動によって環境を守ることができるということを感じてもらいました。

今後も、森林と自分たちの生活とのつながりや環境について子どもたちの理解と関心が深まるよう、国有林野を活用した様々な活動に取り組んでいくこととしています。